

前線に伴う降雨による防災情報（第1報）

新庄河川事務所では7月8日（水）5時00分、寒河江川流域の日暮沢雨量観測所において、降り始めからの雨量が80mm、赤川流域の枳形雨量観測所において120mmを超え、かつ大雨警報が発令されているため、警戒体制（砂防）に入りました。
今後、天候の状況を見て砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

1. 新庄河川事務所の体制について

5時00分 警戒体制（砂防） 災害対策支部設置

※注意体制：連続雨量80mmに達し土砂災害のおそれがある場合

※警戒体制：連続雨量120mmに達し土砂災害のおそれがある場合

3. 雨量情報

5時00分現在

赤川流域	枳形雨量観測所	累加雨量165mm
	皿淵雨量観測所	累加雨量120mm
	蘇岡雨量観測所	累加雨量120mm
	荒沢ダム雨量観測所	累加雨量117mm
	荒沢雨量観測所	累加雨量117mm
	大針雨量観測所	累加雨量108mm
	月山雨量観測所	累加雨量 85mm
寒河江川流域	日暮沢雨量観測所	累加雨量112mm

4. 今後の見通し

今後、新たな情報が入り次第お知らせします。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5-55
TEL:0233-22-0262（調査課）